

特集：令和9年度予算概算要求のポイント 2

賃上げ環境整備や人材育成への支援に重点

厚生労働省は8月26日に令和9年度予算の概算要求を発表した。一般会計の要求額は36兆5803億円で、8年度の当初予算額（35兆433億円）より1兆5370億円増となり、要求段階では過去最大となった。特集では雇用就業関連の4項目を中心に概算要求のポイントを紹介する。

データファイル ◆令和7年度雇用均等基本調査 40

管理職等に占める女性の割合は課長相当職で13.2%

厚生労働省調べ

好評連載 ◆判例詳解 [286] 就労可否に関する医師意見の撤回が認められなかった事例 ... 48

軽作業が可能なら労働不能の状態とは認めず

弁護士法人 ALG&Associates 弁護士 家永勲

◆日々去来～全国ハローワーク探訪～ [880] 56

地域の雇用を支え、選ばれるハローワークを目指して

山形・山形公共職業安定所 大泉昌悦

◆税務相談百例 [295] 60

災害に関する税務

税理士 松岡基子

ニュース

妥結額は1万2201円、アップ率は4.25%（経団連・中小企業の賃上げ妥結結果（最終集計））／全国平均で1177円、56円引き上げ（令和8年度地域別最低賃金改定額）／外国人労働者は約22万人増の約204万人（厚労省・令和7年外国人雇用実態調査）／「1カ月45時間以内」の一律指導を見直し（厚労省・柔軟な労働時間制度活用に向け「専門相談窓口」を設置／令和7年の賃金不払額は128億円（厚労省が監督指導結果を公表） 36

労務相談室

休日出勤で振替休日を検討／“振替は何日以内”という規制あるのか 62

読者アンケート

..... 55

編集後記

..... 64